

保存用

まちづくり提案に関する報告書

平成 2 6 年

にぎわいづくり部会

文化・交流部会

安全・安心部会

上河内地区まちづくり協議会

まちづくりに関する報告書

部会名 にぎわいづくり部会

№1

方 策	内 容	評 価	具体的な方法及び理由
<p>地域資源を活かした観光振興</p> <p>(産業、経済、交通)</p>	<p>イ観光コースの設置や観光マップの作成</p> <p>ロホームページ等による観光情報の発進</p>	<p>B</p> <p>(一部可能)</p>	<p>イ既存の類似品がある</p> <p>歩こうマップ、旧跡マップなどを追加訂正すればできる</p> <p>ロホームページに取り込み中</p>
<p>各種技能者による次世代を担う人材育成</p> <p>(子育て、教育)</p>	<p>イさまざまな能力を有する方々の協力のもとで、各種講座を開催する</p> <p>ロ小中学校を対象に地域マップや名所旧跡等を活用した出前講座を開催し、地域の歴史、文化等を次の世代に伝える</p>	<p>A</p> <p>(可能)</p>	<p>①部会で各種技能者(技術者)を発掘するための募集要綱・様式を作成する</p> <p>②自治会回覧、チラシ等により募集をかけ各種技能者(技術者)の名簿を作成する</p> <p>③小中学校、学習センター等で各種技能者(技術者)をPRする</p> <p>④要請による指導者の派遣や、まち協主催の出前講座を開催する</p>
<p>地域に於ける子育て支援の充実</p>	<p>イ子育て実態調査</p> <p>ロ調査を基に子育て</p>	<p>C</p> <p>(不可能)</p>	<p>・主体は行政と思われる</p> <p>・できるのは、働きかけ</p>

(子育て、 教育)	て相談の充実 ハ交流機会の提供		・現在は、「子育て広場」、「絵本の 読み聞かせ」等の事業への協力の実 施
豊かな水を 活かしたま つづくりの 推進 (環境、景 観、防災、 上下水)	(水質の保全) イ河川の清掃活動 の日を定め、定 期的な河川の清 掃を行う ロ子供たちの水環 境に対する意識の 啓発を行う(生き 物を通じた河川の 水質調査) ハ地域内の水環境 を完全に整備する 事で安心して安全な 水質の管理を行う	A (可能)	・行政、自治会・リサイクル推進協議 会が一体に動けば可能 ・身近な所での活動、例えば各自が自 宅前の川をきれいにするといい意 識付けが必要
	(蛍のマップの作 成) 蛍の生息地調査を 基に蛍マップを作 成すると共に定期 的な河川の清掃を 行い、蛍が生息し 易い環境を維持す る	C (不可能)	・蛍のマップの作成は自然保護のため やらない方がよい

	<p>(豊かな水の活用)</p> <p>小水力発電を検討し、豊かな水資源を活用したまちづくりに繋げる</p>	<p>C</p> <p>(不可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行政がやるべき
<p>自然を活かした景観活用交流の充実</p> <p>(環境、景観、防災、上下水)</p>	<p>(地域資源の発見)</p> <p>地域に眠っている資源を発掘し、発掘した資源と梵天の里歩こうマップを連結させて地区外の人との交流を深める</p>	<p>実施済み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マップを作成し実施している
	<p>(山田サイクリングロードの整備)</p>	<p>B</p> <p>(一部可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会にて行政へ要望済み ・市長からの回答を得ているので、整備後なら部会で対応可能
	<p>(ハイキングコースの整備)</p> <p>羽黒山周辺のハイキングコースを整備し、羽黒山周遊コースと名所旧跡を連携した地域内ハイキングコース</p>	<p>A</p> <p>(可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・だいだらぼうの会で、案内看板の設置を行い、コースの整備を実施中

	を設定する		
	<p>(西鬼怒川堤の整備)</p> <p>西鬼怒川堤に桜(黄桜など)を植林し、上河内の桜の名所に位置づけることで地域内外の人との交流を推進する</p>	C (不可能)	<ul style="list-style-type: none"> ・桜を植える場所による許認可、予算面の問題がある ・桜でなく草花ならば可能
<p>温泉施設を利用した健康づくりの推進</p> <p>(健康、福祉)</p>	<p>(歩くことによる健康づくり)</p> <p>上河内地区にある歩く会のネットワーク化を図る</p> <p>ロウオーキングデーを定め梵天の湯周辺を散策</p>	実施済み	<p>H26年度上河内ふれあい祭りで同日開催を計画、その場合</p> <p>①「歩く会」で実施計画(案)を作成する。(コース設定、PR方法、参加者取りまとめ、協力者の依頼等)</p> <p>②実施計画をにぎわいづくり部会で検討</p> <p>③まち協が、集客を見込める参加方の地域イベントとして実施する</p>
<p>高齢者の外出支援の充実</p> <p>(健康、福祉)</p>	<p>(高齢者の身近なふれあいづくりの場の提供)</p>	実施済み	<p>「参考」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協の補助金24,000円を活用したふれあいサロンを2個所で実施しており、これからも増加の傾向にある

まちづくりに関する報告書

部会名 文化、交流部会

5

方 策	内 容	評 価	具体的な方法及び理由
<p>観光農園や 体験農園の 充実、強化 と観光まち づくりとの 連携 (産業、経 済、交通)</p>	<p>(ゆずやいちごの 観光農園の拡大) 観光振興と地域内 外の人との連携を 推進し農業の推進 を図る。 ・ゆずや観光農園 の創出と拡大 ・野菜収穫体験農 園の開発 ・観光振興との連 携</p>	<p>B (一部可能)</p>	<p>観光農園にしていくのは管理が大変な ので難しい。 しかしゆず園のゆずを収穫して収入 源になるといい。 剪定によっては観光農園になるの ではないか。 野菜は保育園児を対象に芋掘り体験 などを行っている。 いちごは生産者が方針を変えないと 運営できない。</p>
<p>地域資源を 活かした特 産化やブラ ンド化の推 進 (産業、経 済、交通)</p>	<p>(ゆずやいちごを 利用した特産品の 開発) ・特産品のブラン ド化 ・生産、加工、販 売までの6次産 業化</p>	<p>B (一部可能)</p>	<p>いちご農園は経営が成り立つか分から ない。 また温泉の周辺の開発によっては出 来るかもしれない(観光地が近くにあ れば)。 ゆずの絞り汁、ドライゆずなどが考え られる。 講習会などを開催すればいい。 ゆずこしょうなど一部商品化済もあ る。</p>

<p>農業法人の 設立と農業 の6次産業 化 (産業、経 済、交通)</p>	<p>(地域ぐるみの農 業法人化) 異なる農産物をつ くっている農家が 集まった農業法人 化の設立 (農業法人化によ る6次産業化の推 進)</p>	<p>B又はC (一部可能 か不可能)</p>	<p>企業とのタイアップが必要。 販売ルートの開発などJAうつのみや に委任 上小倉地区の生産者数名が米作を中心 とした法人化を目的に営農集団を立ち 上げた。</p>
<p>スポーツを 通じ子ども たちの絆づ くりの推進 (子育て、 教育)</p>	<p>(スポーツ参加機 会の提供) ・スポーツ内容の 検討 ・地域行事に合わ せた スポーツを 開催する (地域資源を活か したスポーツので きる環境づくり) ・スポーツ指導者 の発掘 ・既存施設を活用 したスポーツ教 室の開催 ・地域スポーツケ ラブの設置</p>	<p>A (可能)</p>	<p>体育祭で子どもから高齢者まで参加で きる種目を予定している。</p>

<p>耕作放棄地 や荒廃森林 の有効活用 の推進</p> <p>(環境、景 観、防災、 上下水)</p>	<p>(耕作放棄地の再 生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地の利 用調査 ・耕作放棄地の活 用方法と場所の 設定 ・耕作放棄地を農 業体験学習に利用 	<p>C (不可能)</p>	<p>「アグリ」に組み込まれている。 人が増えれば大きくできるようにな るが、JAでやってもらったほうがよ い。</p>
<p>地元の新鮮 な食材を活 用した食育 の推進</p> <p>(健康、福 祉)</p>	<p>(食とふれあう機 会の提供)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の食材を利 用した料理教室 などを行う。 ・食の大切さを広 く伝えると共に 次の世代に食文 化を継承するた め、会食会など 開催する。 <p>(学校と連携した 食育活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の中で 地場産野菜の栽 培収穫に参加 ・小中学生を対象 に食育教室を開 	<p>A (可能)</p>	<p>米粉だけでなく、地元の食材を活かし た食育の推進。 現在、伝統食(行事食)の資料収集中 (町時代に作ったはず)</p>

	<p>催 (地場産の野菜を 使った料理の開発)</p> <ul style="list-style-type: none">・地場野菜を使っ たメニューの開 発・郷土料理や開発 した料理を地域 内外にPR		
--	---	--	--

方 策	内 容	評 価	具体的な方法及び理由
地域主催行事への積極的参加の推進 （子育て、教育）	（行事参加意欲の向上） より魅力ある行事を開催する事で行事への参加意欲を向上させる。 ・地域行事の実態調査 ・地域行事の掘り起こし	A （可能）	既存地域行事の実態調査を行い、把握（まとめ）する事で、地域行事の掘り起こし（魅力ある行事）検討する。
	（伝統行事や伝統文化の伝承） ・まち教授を募集 ・学校へまち教授を派遣	A （可能）	地域の中で特技を持っている人を募集（掘り起こし）して登録するとともに学校と連携を図りすでに学校が把握しているものも参考に上河内地区全体に提供出来るよう検討する。
	（親子ふれあいの場の提供） 親子で参加できる行事を企画開催し親子のふれあいの	A （可能）	地域を中心として伝統行事を守る気運を高め、そのような中で親子のふれあいの場を提供する機会を確保することを検討する。

	<p>場を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存行事の把握 ・親子参加型行事を企画、開催 		
<p>地域の連携による地域交流活動の充実 (子育て、教育)</p>	<p>(地域ぐるみのあいさつ運動・オアシス運動の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動のボランティアの募集 ・チラシの配付 ・地域全体にあいさつ運動の実施 	<p>A (可能)</p>	<p>地域協議会の協力を得ながら、子どもたちの自主的な運動につながるよう検討する。</p>
	<p>(地域ぐるみのラジオ体操の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体のイベントとして実施 ・ラジオ体操の取り組み内容の検討 ・学校と連携したラジオ体操の推進 ・ラジオ体操を地域のイベントに設定 	<p>A (可能)</p>	<p>地域全体のイベントで教えながら推進するとともに、学校と連携を図り運動会等の行事を通じて教えていくように働きかけていくことを検討する。</p>

<p>地域に於ける子育て支援の充実 (子育て、教育)</p>	<p>(子どもの家の交流)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上河内地区内の3つの子ども家が連携し合同事業を実施する ・子どもの家のスタッフを対象に研修会を開催 ・保護者の交流機会の充実を図る 	<p>A (可能)</p>	<p>以前は、子どもの家の交流会を実施していたもので、再度実施することを検討するとともに、保護者の交流機会の充実について検討する。</p>
<p>地域ぐるみの環境保全活動の推進 (環境、景観、防災、上下水)</p>	<p>(ごみ「0」運動の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月清掃の日を定め地域全体で定期的な清掃を行う(月1回) ・地元の小中学生にごみ「0」運動に関する啓発ポスターを依頼し、不法投機があるような場所に設置し、ごみ「0」を定着させる。 	<p>A (可能)</p>	<p>実施することは可能であるが、実施方法や体制(自治会を中心に取り組むなど)再検討する。</p>

	<p>(花とみどりのまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガーデニング講座やガーデニングコンテストを開催し、地域ぐるみで景観美化活動を推進する 	<p>A (可能)</p>	<p>自治会によって実施主体(育成会・老人会)が異なるので、実施方法や体制については検討する。</p>
<p>災害に強い地域づくりの推進 (環境、景観、防災、上下水)</p>	<p>(災害対策の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害に関する地域調査 ・上河内版ハザードマップの作成 ・地域全体で防災訓練の実施 ・災害時緊急用具の適正保管 	<p>A (可能)</p>	<p>現在実施していることを継続するとともに、自治会の協力を得ながらハザードマップの作成などの実施を検討する</p>
	<p>(井戸水マップの作成)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にある井戸水調査(場所、水質) 	<p>A (可能)</p>	<p>地域にある井戸水を把握し、井戸水調査を行い災害時に対応できるよう検討する。</p>
<p>高齢者の活動機会の充実</p>	<p>(老人クラブ等の強化による生きがいづくり)</p>	<p>A (可能)</p>	<p>現在、方策にあるような活動について実施しており、継続して推進を図る。</p>

<p>(健康、福祉)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブへの加入促進を図る 		
	<p>(高齢者の社会参加の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ボランティアバンクを設置する。 ・高齢者ボランティアと地域団体との連携を強化する ・市のボランティアセンターを活用する。 	<p>A (可能)</p>	<p>現在、方策にあるような活動について実施しており継続して推進を図る。</p>
<p>世代間交流を通じた生きがいがづくりの推進 (健康、福祉)</p>	<p>(世代間交流の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が地元の幼稚園や保育園に出向き、園児に昔ながらの遊びや伝統工芸等を伝えていく。 ・地域に於ける世代間交流事業の推進 	<p>A (可能)</p>	<p>現在、方策にあるような活動について実施しており継続して推進を図る。</p>

<p>温泉施設を利用した健康づくりの推進 (健康、福祉)</p>	<p>(温泉施設と保健センターの有効活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温泉施設と保健センターが連携して健康づくり教室を開催する ・既存の健康づくり教室のPRを強化し、多くの方々が参加できる機会を提供する ・意見交換の実施 (梵天の湯、保健センター、地域) 	<p>A (可能)</p>	<p>現在、方策にあるような活動について実施しており継続して推進を図るとともに、健康マップを作成しているので活用を図る。</p>
<p>高齢者の外出支援の充実 (健康、福祉)</p>	<p>(高齢者の外出意欲の向上)</p> <p>高齢者の趣味や特技を活かした発表会などを開催し、高齢者の外出意欲を向上させる</p>	<p>A (可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特技を持っている人など埋もれている場合があるので、再調査をする。 ・「まち教授」のリストも年数が経つので再調査したほうが良い。